

頂いた御意見を踏まえた修正箇所について

○ 別記様式第 15 号 (第 17 条関係)

公 布 さ れ た 規 則	別記様式第 15 号 (第 17 条関係)																																																												
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="6">受 入 れ</th> <th colspan="4">払 出 し</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">年月日</th> <th rowspan="2">区別</th> <th colspan="3">取引した古物</th> <th rowspan="2">相手方の真偽を確認 するための措置 の区分 (及び方法)</th> <th colspan="4">取引の相手方</th> <th rowspan="2">年月日</th> <th rowspan="2">区別</th> <th colspan="2">取引の相手方</th> </tr> <tr> <th>品目</th> <th>特徴</th> <th>数量</th> <th>住 所</th> <th>氏 名</th> <th>職 業</th> <th>年 齢</th> <th>住 所</th> <th>氏 名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table> <p>備考</p> <ol style="list-style-type: none"> 「受入れ」の「区別」欄には買受け又は委託の別を記載し、「払出し」の「区別」欄には売却、委託に基づく引渡し又は返還の別を記載すること。 「品目」欄は、一品ごとに記載すること。 「特徴」欄には、例えば、衣類にあつては「上衣、シングル、鈴木のネーム入り、チョッキ、ねずみ色裏付き、ズボン、後ポケットふたなし」、時計にあつては「オメガ、何型、何番、文字板に傷あり」のように記載し、自動車にあつては自動車検査証に記載された自動車登録番号又は車両番号、車名、車台番号及び所有者の氏名又は名称等の必要な事項を記載すること。 現に使用している帳簿に既に住所、氏名、職業及び年齢が記載してある者については、氏名以外の事項で異動のないものの記載は、省略することができる。 	受 入 れ						払 出 し				年月日	区別	取引した古物			相手方の真偽を確認 するための措置 の区分 (及び方法)	取引の相手方				年月日	区別	取引の相手方		品目	特徴	数量	住 所	氏 名	職 業	年 齢	住 所	氏 名																											
受 入 れ						払 出 し																																																							
年月日	区別	取引した古物			相手方の真偽を確認 するための措置 の区分 (及び方法)	取引の相手方				年月日	区別	取引の相手方																																																	
		品目	特徴	数量		住 所	氏 名	職 業	年 齢			住 所	氏 名																																																
意 見 公 募 手 続 を 実 施 し た 案	別記様式第 15 号 (第 17 条関係)																																																												
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="6">受 入 れ</th> <th colspan="4">払 出 し</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">年月日</th> <th rowspan="2">区別</th> <th colspan="3">取引した古物</th> <th rowspan="2">相手方の真偽を確認 するための措置 の区分 (及び方法)</th> <th colspan="4">取引の相手方</th> <th rowspan="2">年月日</th> <th rowspan="2">区別</th> <th colspan="2">取引の相手方</th> </tr> <tr> <th>品目</th> <th>特徴</th> <th>数量</th> <th>住 所</th> <th>氏 名</th> <th>職 業</th> <th>年 齢</th> <th>住 所</th> <th>氏 名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table> <p>備考</p> <ol style="list-style-type: none"> 「受入れ」の「区別」欄には買受け又は委託の別を記載し、「払出し」の「区別」欄には売却、委託に基づく引渡し又は返還の別を記載すること。 「品目」欄は、一品ごとに記載すること。 「特徴」欄には、例えば、衣類にあつては「上衣、シングル、鈴木のネーム入り、チョッキ、ねずみ色裏付き、ズボン、後ポケットふたなし」、時計にあつては「オメガ、何型、何番、文字板に傷あり」のように記載し、自動車にあつては自動車検査証に記載された自動車登録番号又は車両番号、自動車の種別、車名、車台番号、型式、総排気量又は定格出力及び所有者の氏名又は名称、損傷箇所等の必要な事項を記載すること。 現に使用している帳簿に既に住所、氏名、職業及び年齢が記載してある者については、氏名以外の事項で異動のないものの記載は、省略することができる。 	受 入 れ						払 出 し				年月日	区別	取引した古物			相手方の真偽を確認 するための措置 の区分 (及び方法)	取引の相手方				年月日	区別	取引の相手方		品目	特徴	数量	住 所	氏 名	職 業	年 齢	住 所	氏 名																											
受 入 れ						払 出 し																																																							
年月日	区別	取引した古物			相手方の真偽を確認 するための措置 の区分 (及び方法)	取引の相手方				年月日	区別	取引の相手方																																																	
		品目	特徴	数量		住 所	氏 名	職 業	年 齢			住 所	氏 名																																																

○ 別記様式第16号（第17条関係）

公布された規則	別記様式第16号（第17条関係）			
	年 月 日	売主の氏名	売主の住所	
	品 目	特 徴	数 量	買 主 の 住 所 及 び 氏 名
	備考			
	<p>1 「品目」欄は、一品ごとに記載することとし、同欄には、例えば、「紺サージ背広三つぞろい」、「金側腕時計」、「黒色軽自動車」のように、品名を記載すること。ただし、同一種類の製品で、区別しにくいものは、一括して記載することができる。</p> <p>2 「特徴」欄には、例えば、衣類にあつては「上衣、シングル、鈴木のネーム入り、チョッキ、ねずみ色裏付き、ズボン、後ポケットふたなし」、時計にあつては「オメガ、何型、何番、文字板に傷あり」のように記載し、自動車にあつては自動車検査証に記載された自動車登録番号又は車両番号、車名、車台番号及び所有者の氏名又は名称等の必要な事項を記載すること。</p>			
意見公募手続を実施した案	別記様式第16号（第17条関係）			
	年 月 日	売主の氏名	売主の住所	
	品 目	特 徴	数 量	買 主 の 住 所 及 び 氏 名
	備考			
	<p>1 「品目」欄は、一品ごとに記載することとし、同欄には、例えば、「紺サージ背広三つぞろい」、「金側腕時計」、「黒色軽自動車」のように、品名を記載すること。ただし、同一種類の製品で、区別しにくいものは、一括して記載することができる。</p> <p>2 「特徴」欄には、例えば、衣類にあつては「上衣、シングル、鈴木のネーム入り、チョッキ、ねずみ色裏付き、ズボン、後ポケットふたなし」、時計にあつては「オメガ、何型、何番、文字板に傷あり」のように記載し、自動車にあつては自動車検査証に記載された自動車登録番号又は車両番号、自動車の種別、車名、車台番号、型式、総排気量又は定格出力及び所有者の氏名又は名称、損傷箇所等の必要な事項を記載すること。</p>			